

ミカン「みえの一番星」出荷報告

【三重・伊勢】JA伊勢は、野呂幸利副知事を訪ね、11日に販売が始まった超極早生温州ミカン「みえの一番星」の出荷報告を行った。JAの酒徳雅明組合長と坂口正明常務らが、出荷報告と併せて「みえの一番星」の試食や意見交換などを行った。

「みえの一番星」は、超極早生温州ミカン「味一号」（品種「みえ紀南1号」）の中でも糖度10以上、酸度1・1％以下の基準をクリアしたもののブランド。「三重ブランド」にも認定されている。JAは、JA全農みえや県と連携しながら「みえの一番星」のPRに取り組んでいる。



出荷が始まった「みえの一番星」を野呂副知事（右）に手渡す酒徳組合長

三重・JA伊勢 県もPRに意欲

「みえの一番星」を試食した野呂副知事は「さっぱりしていておいしい。味一号は、県外の消費者にも好評だ。県としてもPRに力を入れていきたい」と話した。